最終更新日:2023年8月29日

1



2023年度版 栃木県がん登録室

- 1. 概要と安全管理
- 2. 届出の期間と時期
- 3. 届出準備・対象
- 4. 届出方法
- 5. 届出項目と注意点

最終更新日:2023年8月29日

# 概要と安全管理



	全国がん登録 (県・国)	院内がん登録 (医療機関)
目的	地域のがんの実態把握	施設のがんの診療評価
単位	地域:国・県・医療圏	医療施設
登録対象	全がん罹患症例	当該施設の全がん症例
対象施設	すべての病院と指定された診療所 →都道府県がん登録室へ届け出	<b>がん診療連携拠点病院他</b> →国立がん研究センター院内がん登録全国集計 に提出*
収集項目	26項目(基本情報、診断・初回治療、生死情報)	院内がん登録標準登録様式2016年版よる 標準登録項目 (全国がん登録より項目が多く詳細)
マニュアル	全国がん登録マニュアル 2022	院内がん登録標準登録様式 2016年版
ホームページ	https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/ca n_reg/national/hospital/rep-manu.htm 様式	https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control /can_reg/hospital/pdf/2016manual.pdf
全国がん登録 (26項目)		*院内がん登録の収集項目に全国がん登録の項目が含まれるよって、院内がん登録の一部を全国がん登録に提出する

## 全国がん登録の目的

#### 罹患率、生存率、受療状況を把握する

- 一定の対象集団において
- 一定の期間に
- 新たに診断された「がん」について
- ・診断時の情報や
- その後の生死を
- •1件1件積み重ねて
- 罹患率、生存率などを測定する仕組み











- 担当者を決める。
   (業務分担している場合は、誰が何の役割なのかを明確にする。)
- ID/パスワードの盗難に注意し、ID/パスワードを記録しておく場合は、厳重に保管する。
   ※パソコン等にID/パスワードを貼らない
- ③ 定期的にウイルスチェックする。
- ④ 個人情報保護のため、インターネットに接続した状態で届出票の作成はしない。
   その環境が確保できない場合は、作業する際にLANケーブルを抜く(又は無線LANを切る)
   ※ただし、VPNに接続した状態であれば、届出票(PDF)の入力作業をすることは問題ありません。
- ⑤ 入力後の届出票はパソコン内に残さず外部メディアに保存し、鍵のかかるキャビネット等に保管する。 提出する際は、がん登録オンラインシステムを利用して提出する。 ※メール・FAX・普通郵便で届出情報を送付することは禁止。

⑥がん登録の個人情報に関する資料等は、机上に放置せず、鍵のかかるキャビネット等に保管し、施錠する。

⑦不要な情報はすぐにシュレッダ等で処理する。

⑧ がん登録の実務上知り得たことは周囲に絶対に話さない。

## 院内がん登録運用マニュアル

院内がん登録運用マニュアルより https://ctr-info.ncc.go.jp/hcr\_info/learn/

8.個人情報保護

個人情報の保護に関しては、大臣指針においても「院内がん情報は、厳格に保護 されなければならず、実務者その他の関係者は、患者本人等に対するがんの告知の 状況も踏まえ、その取り扱いに関し十分に留意することとする。」とされ、 慎重な扱いが求められる。このため、各施設においては、「また、当該情報を取り扱うに 当たっては、情報セキュリティーに関する基本的な方針を定めることが望ましい。」 また「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」 に従うのは当然として、院内がん登録においては、コンピューター・ソフトウェア (いわゆる院内がん登録システム)が用いられることから、「医療情報システムの 安全管理に関するガイドライン 第5版」に準拠した形での対応が必要である。

## 個人情報保護 院内がん登録運用マニュアル https://ctr-info.ncc.go.jp/hcr\_info/learn/

- 1) 院内がん情報のシステム運用責任者を定める。
- 2) 院内がん情報の担当者(システム管理者を含む。)を特定する。
- 3) 院内がん登録システムへのアクセスは、個々の担当者ごとに認証情報を設定したうえで、 アクセス制限、記録(ログ)、点検などの頻度・手順を運用管理規程で定める。
- 4) 院内がん情報が参照可能な場所は、 原則として 業務に必要として 許可された者のみが入室可能な 体制とし、一時的な来訪者については、 日時・氏名・所属など 入退の記録管理を 行う 。
- 5) 院内がん情報の管理を委託するときには、委託契約において安全管理に関する条項を含める。
- 6) 院内がん情報の担当者に対しては、 個人情報保護に関する教育訓練 を定期的に行う。
- 7) 院内がん情報の 個票情報が 含まれる情報機器は原則として 所定の位置より移動・持ち出しを させない こととし、特に必要がある場合の 移動・持ち出し についてはその手順や管理方法を 運用管理規程で定める。
- 8) 運用管理規程については、 院内がん情報を扱う機器に関しては、 機器・装置・情報媒体等の 盗難や紛失防止も含めた物理的な保護及び措置 についても定め遵守する 。

最終更新日:2023年8月29日

## 届出の期間と時期

## 年間スケジュール予定(2023年度)



\*毎年5月~6月に研修会を実施予定(2023年度の研修会についてはWeb開催) ※上記スケジュールは予定のため前後する可能性があります。



#### 届出データ入力~集約

作業工程	作業内容	問合せの条件
届出内容のチェック (票内チェック)	届出されたデータを1件ずつ目視確認	エラーや内容に矛盾が発生している場合
同一人物確認 (照合·同定)	システムで同一人物と判断できなかった人を 候補の中から確認 (例)氏名・生年月日・住所の市町までは一致しているが 市町以降が異なっている/生年月日・住所は一致しているが 名前が一文字異なる など	情報が少なく登録室で判断できない場合
既登録とのチェック (票間チェック)	登録まで完了したが基本情報等に矛盾がある (例)既登録の情報と氏名の漢字・性別が異なっているなど	登録室で判断できない場合
集約	システムで同一腫瘍かどうか判断できなかったが ん情報を確認 (例) A病院右肺がん、B病院左肺がん など	登録室で判断できない場合



- • <u>2022年1月1日 ~ 2022年12月31日</u>の期間に、自施設で
   「がん」として診断や治療などの診療行為を初めて行った患者が
   対象となります。(入院・外来問わず)
- 一定の期間内(当該がんの診断年の翌年末まで)の届出が 義務付けられています。

診断日		届出期限
2022年1月1日	$\rightarrow$	2023年12月31日まで
2022年12月31日	$\rightarrow$	2023年12月31日まで
2023年1月1日	$\rightarrow$	2024年12月31日まで



• 栃木県の推奨届出時期として、以下のスケジュールをお願いしています。

病院等の種別	2022年診断症例の推奨届出時期
がん診療連携拠点病院	2023年8月4日まで
その他の院内がん登録実施病院等*	2023年9月15日まで
上記以外	2023年12月8日まで随時





DCI: Death certificate initiated (遡り調査の結果、がんではないことが判明したケースをDCNから除外。遡り調査をしている地域で はDCN=DCI)

## 届出状況確認

#### 届出状況確認とは?

- ・推奨届出期限までに届出(追加届出含む)があるか 作業状況を確認をさせていただきます。
- ・メールにて下記届出について(依頼)と調査票が 届いたら調査票へ必要事項を記入しメールまたは
   FAXで回答をお願いいたします。
   ※メールのない施設には郵送いたします。

【依頼文書】	健康第 号 令和 X (20XX) 年 11 月 日 関係医療機関の長 様
	版大周纪碑道址如碑座摘准理具 〇〇 〇〇
全国がん登録20XX年診断症例の届出について(依頼)	
各医療機関がん登録実務御担当者様 標記20XX年診断症例の届出について、別添のとおり通知いたします。 令和X(20XX)年12月XX日までに届出をお願いいたします。 また、届出状況の確認のため、別添調査票へ御回答ください。 よろしくお願いいたします。	全国がん登録 20XX 年診断症例の届出について(依頼) 全国がん登録制度の運用に関しましては、日頃から御理解と御協力をいただき、厚く御 れ申し上げます。 がん登録等の推進に関する法律第6条第1項の規定により、病院又は指定診療所は、原 発性のがんについて当該病院等における初回の診断が行われたとき、厚生労働省令で定め る期間内にがん登録の届出を行うこととされています。 つきましては、20XX 年診断症例を令和X(20XX)年12月XX日までに届出いただくようお 願いします。 なお、届出方法に関し不明な点等ございましたら、栃木県立がんセンターがん登録室(電 話:028-645-9592)までお問い合わせください。 また、届出状況の確認のため、令和X(20XX)年11月30日までに、別添調査票の提出を お願いします。全ての医療機関が対象ですので、届出済みの場合も御回答ください。

#### 【調査票 <見本>】

宛 先: 栃木県立がんセンター 栃木県がん登録室 FAX: 028-684-5756 E-mail: <u>chigan@tochigi-cc.jp</u>

★ 施設名を記入してください

- 施設名:
- ★ 届出状況を記入してください

届出状況	連絡事項
① これから届出します	
<ol> <li>              届出済です                  (追加届出の可能性あり)</li></ol>	
<ol> <li>         冨田済です (追加届出なし)      </li> </ol>	
④ 届出はありません	

※記入方法

①これから届出予定の場合
 「これから届出します」にチェックをいれてください。
 ※届出件数が把握できている場合は連絡事項に件数を記載してください。
 届出件数は予定件数で構いません。また、届出時に違いがあっても構いません。

#### ②既に届出済だが追加届出の可能性がある場合

※複数回にわけて届出をしていて追加届出を予定している場合 「届出済です(追加届出の可能性あり)」にチェックをいれてください。
※届出件数が把握できている場合は連絡事項に件数を記載してください。 届出件数は予定件数で構いません。また、届出時に違いがあっても構いません。

③既に届出済の場合 「届出済です(追加届出なし)」にチェックをいれてください。

④届出なしの場合
 「届出はありません」にチェックをいれてください。

※①・②を選択され、届出期日:12月XX日(金)までに間に合わない場合は別途ご相談ください
 ※不明な点等ございましたらご連絡ください
 連絡先:栃木県がA登録室 028-645-9592

最終更新日:2023年8月29日

## 届出準備・対象について



#### ・全国がん登録 届出マニュアル 2022

がん情報サービス> HOME>がん対策情報> がん登録> 全国がん登録> 病院・診療所向け情報> 全国がん登録 届出マニュアル 2022

https://ganjoho.jp/med\_pro/cancer\_control/can\_reg/national/ hospital/rep-manu.html





#### ・院内がん登録支援サイト https://ctr-info.ncc.go.jp/hcr\_info/

《院内がん登録テキスト》がん情報サービスの5部位テキストへリンク
 ◎部位別テキスト(5部位\*胃・大腸・肝・肺・乳腺)
 https://ganjoho.jp/med\_pro/cancer\_control/can\_reg/hospital/manual.html

◎その他の部位 https://ctr-info.ncc.go.jp/hcr\_info/learn/

● 院内がん登録 院内がん登録に関するマニュアル類	7. 部位別テキ	スト(主要	5部位以外)		
登録作業実務編:2023年03月版	※すべてPDF				
<u>標準登録様式2016年版</u> ※2023年4月25日 項目番号996について 誤字等を修正しました。 <u>UICCTNM分類第8版準拠 がんの拡がりと進行度</u> ※2022年7月26日 膵の分類の一部を修正しました。	頭頸部腫瘍	1	■ 部位別ラ	キスト以外にも	
※2020年8月26日 上気道消化管の悪性黒色腫の分類の一部を修正しました。		2	<ul> <li>・ 進展時</li> <li>・ 多重力</li> </ul>	まおよひ進行度対応 ぶんルール	ン表   など
		3	「 掲載され 参考にし	lています。 、てください。	
肝区 ※2022年8月31日 組織型一覧の一部を修正しました。 賄囚	消化器系腫瘍	4	食道	ダウンロード	
※2022年11月24日 8ページ6行目の誤字を修正しました。 乳腺区		5	小腸	ダウンロード	
※2022年12月6日 表5にかかっていた余字を削除しました。		6	肛門管および	ダウンロード	

## 届出対象



- <u>2022年1月1日 ~ 2022年12月31日</u>の期間に自施設で「がん」 として<u>診断や治療などの診療行為</u>を初めて行った患者。(入院・外来問わず)
- 病理学的な確定をしなくても、画像診断・血液検査・尿検査・内視鏡診断・肉眼的診断やその他の臨床診断で「がん」と診断すれば届出対象です。
- 治療にはがんそのものの治療のほか、がんに伴う症状の治療、及び経過 観察を含みます。
- がんが原発か転移・再発かを問いません。 (転移・再発であっても、当該がんで自施設に来たのが初めてであれば届出の対象。ただし原発部位で届け出ます。)

\*以前に自施設から届出をした患者で、同じがんが再発した場合は届出不要 \*以前に自施設から届出をした患者でも、新たながんが生じた場合は届出が必要





 ◆同じ人に、2つ以上の独立した届出対象の原発性のがんが 発生した場合を多重がんと定義する。
 多重がんには、異なる部位(臓器・器官)にそれぞれに 独立した原発性のがんが存在する場合、又は同じ部位に
 2つ以上の異なる組織形態のがんが独立して存在する場合がある。

### それぞれのがんについて届け出ます

## 届出の必要ながんの種類

- 1. 悪性新生物及び上皮内癌(性状3及び2)
- 2. 髄膜又は脳、脊髄、脳神経その他の中枢神経系に発生した腫瘍 (良性・良悪性不詳も含みます)

#### 3. 以下の境界悪性の卵巣腫瘍

- 境界悪性漿液性乳頭状のう胞腫瘍
- 境界悪性漿液性のう胞腺腫
- 境界悪性漿液性表在性乳頭腫瘍
- 境界悪性乳頭状のう胞腺腫
- 境界悪性粘液性乳頭状のう胞腺腫
- 境界悪性粘液性のう胞腫瘍
- 境界悪性明細胞のう胞腫瘍

#### 4. 消化管間質腫瘍GIST





- 診断とは
  - 当該病院等が、当該患者の疾病を「がん」として診断/及び又は治療等の <u>診療行為</u>を行っていること。
    - ・画像診断、血液検査、尿検査、内視鏡診断、肉眼的診断、及び臨床診断を 含みます。転移又は再発の段階で当該病院等における初回の診断が行われた 場合を含みます。この場合、転移又は再発に関する情報ではなく、原発性の がんに関する情報を届け出ます。
    - ・「**がん」として治療等とは**、1)2)両者を指す
      - 1) 原発巣・転移巣のがん組織に対して行われた治療
      - 2) がん組織に対するものではなくても、がんによる症状の緩和・軽減の ために行われた特異的な治療

#### ※初回治療とは異なる



## 入院・外来を問わず、自施設において、 当該腫瘍について初診し、 診断及び/又は治療等の対象となった腫瘍が 届出の対象です。

1	自院で直腸癌の診断で他院へ紹介。他院で直腸癌の外科手術と化学療法を実施。	0
2	自院で胸部X線から肺がんの疑い。精査のため他院に紹介。	×
3	自院で高血圧治療中にカルテ情報から他院で胃癌の診断・治療が実施されていること が判明した。自院では胃癌に対する治療(フォローアップ含む)は実施していない。	×
4	自院の人間ドックでの生検で胃癌の診断。自院の診療科への受診はない。	×
5	他院で子宮頸がんと診断され放射線療法を実施。その後再発と診断され、治療目的で 自院に紹介されてきた。	0

## 届出対象か否か 栃木県でのQ&A

Q1	他院で癌の治療をしているが、 自院でその後入院した場合。	A1	がんの治療に全く関係ない場合は不要。 しかし、痛み止め等全身(持込の麻薬も含む) 管理をしていれば届出対象。届出対象の「治療」 には、がんそのものの治療のほか、がんに伴う 症状の治療、及び経過観察を含む。
Q2	他院で癌の治療を終了しているが、 自院でその後入院し、看取った場合 (かつ届出をしなかったら)遡り調査の 対象か?	A2	がんの診断・治療を実施した他院が届出ていれ ば対象にあがらないが、2016年以前の罹患症例 であれば対象となる可能性が高い。
Q3	がんに関する情報が乏しい場合も届出 る必要があるか?	A3	届出の定義に当てはまっていれば届出対象。 基本情報を正確に入力し、がん情報は自施設で わかる範囲で提出ください。

### がんに関する情報が乏しい場合も届出る必要があるか

・届出の対象は定義の通り。基本情報を正確に入力し、がん情報 は自施設でわかる範囲で提出ください。

8	側性	マニュアル参照(7か9)			
9	原発部位(詳細分類)	詳細部位不明			
10	病理診断	悪性腫瘍			
(11)	診断施設	他施設診断			
12	治療施設	他施設で初回治療終了後に、自施設に受診			
13	診断根拠				
14)	診断日				
15	発見経緯 不明				
16	進展度・治療前	不明			
17	進展度・術後病理学的	手術なし			
18~20 22~25	治療	自施設で施行なし(すべて)			
21)	観血的治療の範囲	観血的治療なし			

1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 100			<u>h</u>	🗌 1.右 🔄 2.左 🔄 3.両側 📝 7.側性なし 🔂 9.不明				
瘍			大分類	胃、小腸 ▼				
の種	②原	<b>発</b> 部位	詳細分類	<b>胃の2部位以上広範又は詳細部位不明</b>				
類	⑩病	理診断	組織型・性	悪性腫瘍    8000/3				
	①診断施設							
				1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明				
				── 2. 自施設で初回治療を開始				
	12治3	寮施設						
診				✓ 4.他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診				
断情				8. その他				
報	(13)診	新根机		1. 原発巣の組織診     2. 転移巣の組織診     3. 細胞診				
	0424	ATTAC		● 4. 部位特異的腫瘍マーカー ● 5. 臨床検査				
	14診	断日		✔ 0. 西暦 4. 平 5. 令 2023 年 9月 9日				
	15発	見経緯		1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例  3. 他疾患の経過観察中の偶然発見				
				● 4. 剖検発見 8. その他 ⑦ 9. 不明				
2#	16進	<b>展度・</b> 氵	治療前	▲ 400. 上皮内 410. 限局 420. 領域リンパ節転移 430. 隣接臓器浸潤				
行	進 行			● 440. 退帰転移 ● ///. 該当ぜす ● 499 小明				
度	度 ①進展度・術後病理学的		<b>術後病理学的</b>	<ul> <li>400. 上反内</li> <li>410. 成局</li> <li>420. 領域リンハ卸転移</li> <li>430. 隣接職器没相</li> <li>440. 遠隔転移</li> <li>460. 手術なし・術前治療後</li> <li>777. 該当せず</li> <li>499. 不明</li> </ul>				
	毎日	18外科	的	<ul> <li>Ⅰ. 自施設で施行</li> <li>✓ 2. 自施設で施行なし</li> <li>9. 施行の有無不明</li> </ul>				
	血	19鏡視	<b>ا</b> ت	<ul> <li>□ 1. 自施設で施行 / 2. 自施設で施行なし</li> <li>□ 9. 施行の有無不明</li> </ul>				
	的治	20内視	鏡的	□ 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 📃 9. 施行の有無不明				
初回	初療 ②観血的治療の範囲		1的治療の範囲	□ 1.腫瘍遺残なし □ 4.腫瘍遺残あり				
治療	台 22放射線療法		<b>排線療法</b>	□ 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行な 🔄 9. 施行の有無不明				
1/15	の③化学療法		療法	□ 1. 自施設で施行 🔽 2. 自施設で施行なし 🛛 9. 施行の有無不明				
	他治	24内分	泌療法	1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 📔 9. 施行の有無不明				
	療 迎その他治療		0他治療	1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし				
<sup>26</sup> 死 <sup>·</sup>	⑩死亡日			0.西暦 4.平 5.令 年 月 日				
備考	備考							
				(全半角128文字)				

基本情報を正確に
・氏名(漢字)
・生年月日
・診断時住所

側性	マニュアル参照
原発部位(詳細分類)	詳細部位不明
病理診断	悪性腫瘍
診断施設	他施設診断
治療施設	他施設で初回治療終了後に、 自施設に受診
診断根拠	臨床診断
診断日	当該腫瘍初診日
発見経緯	不明
進展度・治療前	不明
進展度・術後病理学的	手術なし
治療	自施設で施行なし(すべて)
観血的治療の範囲	観血的治療なし

## 届出方法について

#### 注意)がん登録オンラインシステムでの届出方法です。

(院内がん登録実施施設の方は追加届出および

遡り調査回答時の際の届出方法となります)



#### 全国共通の「がん登録オンラインシステム(GTOL)」を利用し、 オンラインで全国がん登録の届出をすることを原則としています。

■インターネット回線に接続できるパソコンはありますか?

> 電子届出ファイル(PDF)のダウンロードが必要です。

■がん登録オンラインシステム(GTOL)を準備できていますか?

▶ 作成した電子届出ファイルをこちらのシステムを使用して届出を行います。

■がん登録オンラインシステムを新規ご利用される場合は以下のサイトより 手続きが必要です。

https://entry.gtol.ncc.go.jp/top

詳しくはこちらをご覧ください【がん登録オンラインシステム】

https://ganjoho.jp/med\_pro/cancer\_control/can\_reg/national/hospital/e-rep/online.html

オンラインデータ提出前確認作業のお願い

### 普段使用しない場合

#### 1. Windows更新プログラムの確認

例)windows10の場合 スタート  $\rightarrow$  設定  $\rightarrow$  更新とセキュリティ  $\rightarrow$  更新プログラムのチェック

#### 2. ウイルス対策ソフトの定義ファイル更新

がん登録オンラインシステム

#### 1. VPN(こ接続

#### 





### 2. がん登録オンラインシステムにアクセス

→ ブラウザを起動後、下記URLにアクセス 「利用者ID」と「パスワード」を入力し「サインイン」をクリック

URLはお気に入り登録する ことをお勧めします

#### https://portal.internal.gtol.ncc.go.jp///

\*「利用者ID」は旧オンラインシステムで使用していたIDと同じです。



### がん登録オンラインシステムに接続できない場合

パスワードの再設定には「利用者ID」と「がん登録オンラインシステムに登録の メールアドレス」が必要です。

利用者ID・登録メールアドレスがおわかりの場合

サインインパスワードはご自身で再設定できます。各ケースごとにマニュアルの該当部分をご参照ください。

各種マニュアルは下記URLからダウンロードしてご利用ください。 https://ganjoho.jp/med\_pro/cancer\_control/can\_reg/national/hospital/e-rep/pdf/gtol\_med\_06.pdf ※オンラインマニュアル6章「お困りの時は」

利用者ID・登録メールアドレスがわからない場合

届出責任者の権限を持つ利用者に確認してください。届出責任者がいない場合は、栃木県がん登録室へお問い合わせください。

パスワード不明時のご案内

パスワード不明時のご案内(パスワード変更の概要手順)は下記URLからダウンロードしてご利用ください。 https://ganjoho.jp/med\_pro/cancer\_control/can\_reg/national/hospital/e-rep/pdf/gtol\_password.pdf



 がん登録オンラインシステムにサインインし、「利用者管理」から追加および変更をしてく、 ださい。

#### オンラインシステムマニュアル 5章 その他の機能 5.3.1「利用者の追加」、5.3.2「利用者の変更」、5.3.3「利用者の停止」



36


<text><section-header><form><form></form></form></section-header></text>		発行日付 有効期限 年 月 日
<section-header><section-header><form><form><form><form><form><form><form><form><form><form><form><form><form><form><form><form><form></form></form></form></form></form></form></form></form></form></form></form></form></form></form></form></form></form></section-header></section-header>		<<チェックが完了していません>> 右下の「確定」ボタンを押してください
<form><form><form><form><form><form><form><form><form><form><form><form><form><form></form></form></form></form></form></form></form></form></form></form></form></form></form></form>		全国がん登録 届出申出書
Example of the set of th	届出種別 <sub>届出種別</sub>	<u> を過択してください</u> □ 届出票 □ CSVファイル添付
Penen         9.00000         9.00000         9.00000         9.000000         9.000000         9.0000000         9.0000000000         9.000000000000000000000000000000000000	電子届と	出ファイルの使い方
bill       bill         abile       abile         abil	■屈出焉 1.届 2.届 3.「♂ ■ CS Vブ 1.届 2. CS Vブ 3.「G	異 Ш串出書に病院・届出担当者情報を入力してください 出票に情報を入力してください 出票に情報を入力してください ※最大い0件まで入力できます 確定」ポタンを増して、PDFファイルを保存してください ファイル逐ぶ付 してんださい 総定」ポタンを増して、PDFファイルを保存してください SVファイルを添付してください
auxuum w mukuwu wu		
管理者氏名        届出担当者配括号        届出担当者配括号        届出担当者木x        届出担当者FAx        届出担当者FAx        届出日当者FAx        届出日当者FAx        第47074/04件数        コントト     (企半角256文字)	病院等の所在地	
a世担当者和名 a世担当者電話書号 a世担当者x-ルアドレス a世担当者x-ルアドレス a世担当者xx a a世担当者xx a a a d f f ファイル内件数 x x x x x x x x x x x x x x x x x x	言理者氏名	
届出担当者電話書号        届出担当者FAX        届出票件数        添付ファイル件数        コメント     (金半角256文字)	届出担当者氏名	
福出担当者メールアドレス       福出担当者FAX       届出票件数       添付ファイル内件数       コメント       (全半角256文字)       確定	届出担当者電話番号	
届出担当者FAX       届出票件数       添付ファイル内件数       コメント       の期化       確定	届出担当者メールアドレス	
届出票件数       添付ファイル内件数       コメント       の期化       確定	<b>届出担当者FAX</b>	
添付ファイル件数       コメント       ロ期化         確定	<b></b>	
添付ファイル内件数       コメント       (金半角250文字)       初期化       確定	る付ファイル件数	
(全平角256文平) 初期化 確定	211ファイル内件数	
初期化		(金丰角256文字
	初期化	確定

1/1/1918	院等の名称									
2)診疗	廢録番号					(全半角16文5	字)			
<u>③</u> カナ	⊢氏名		シ			(全角力ナ10文字)	メイ			(全角力ナ10文字)
④氏名         氏         (全角10文字)         名         (全角10文字)						(全角10文字)				
⑤性別 Ⅰ.男性 Ⅰ 2.女性										
6生4	年月日		0.西暦 1.明 2.大 3.昭 4.平 5.令 年 月 日							
7)診開	新時住所	都道府県選択			W					(全半角40文=
		市区町村以下								
腫	⑧側性			1.右 📃 2.左	3.両側	🧧 7.側性なし	-	9.不明		
瘍 の	⑨原発部位	大分類								<b>v</b>
種類		詳細分類								V
AR	(動病理診断	組織型·性状								•
	①診断施設	t		1.自施設診断	2.他	施設診断				
				1.自施設で初回治療	腰をせず、他施設	gに紹介またはその	後の網	圣過不明		
				2.自施設で初回治療を開始						
	⑫治療施設			3.他施設で初回治療	腰を開始後に、自	1施設に受診して初	回治療	腰を継続		
診断			4.他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診     5.5.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.							
情報			H	8. その他		a #= 18 H m 40 44	~	- c 40%5=*		
+IX	<ul> <li>③診断根拠</li> <li>④診断日</li> <li>⑤発見経緯</li> </ul>			<ol> <li>原発果の組織診</li> <li>4.部位結果か医病=</li> </ol>		2.転移巣の組織語	8	□ 3.釉胞診		o <b>天</b> 明
			┢	4. 动业符美的建場、	(-)- 	3. 端床快堂	в	0. 端床診断		9.个明
			⊢	0.四階 4.平	1.5.5	平し	Я	□ 2 M 佐 忠 の	収温知安中へ	甲酰癸酮
				1.3.701×10 <sup>-</sup> 100 來部		- vy 元 元 FM 8 子 の 他		□ 3.10 (天思の) □ 9.不明	**************************************	网派无无
			F	400. 上皮内	410.限局	0.00010		420 領域リンパ部	1転移 4:	30.隣接職器浸潤
進	⑥進展度・	治療前		440 遠隔転移	777該当+:	+a"		499 不明	·TM12/ 4.	/1.5/1947年/天/约
行度			F	400.上皮内	410.限局			420.領域リンパ留	5転移 4:	30.隣接職器浸潤
~	⑪進展度・	術後病理学的		440.遠隔転移	660.手術な	い術前治療後		777.該当せず	49	99.不明
	4m (18)5	小科的		<ol> <li>1.自施設で施行</li> </ol>	2.自:	施設で施行なし		9.施行の有	無不明	
	血 (9鏡	竟視下		1.自施設で施行	2.自	施設で施行なし		9.施行の有	無不明	
	的 治 @P	内視鏡的		1.自施設で施行	2.自	施設で施行なし		9.施行の有	無不明	
初回	療	血的治療の範囲		1.腫瘍遺残なし	4.睡	瘍遺残あり		6.観血的治	療なし	9.不明
治病	- 20h	枚射線治療		1.自施設で施行	2.自:	施設で施行なし		9.施行の有	無不明	
106	0 (31	比学療法		1.自施設で施行	2.自注	施設で施行なし		9.施行の有	無不明	
	1也 治 29P	内分泌療法		1.自施設で施行	2.自注	施設で施行なし		9.施行の有	無不明	
	療 25-1	その他の療法		1.自施設で施行	2.自注	施設で施行なし		9.施行の有	無不明	
क्र जन	亡日			0.西暦 4.平	5.令	年	月	B		



		<<チェックが完了し	発行日付 有効期限 201 していません>>	8年11月24日		
風田種別         ご届出票         CSVファイル添付           週り調査票ファイルの使い方         「湯山鹿山」は湯り調査票ダウンロード面面にて遊択したファイル形式が選択されています。変更する場合は、通り調査票ダウンロード面面より再度ダウンロードを実施願います。 電話期         1           「湯山市山島に病院等の所在地・管理者氏名を入力してください         1<	全国がん登録 遡り調査 届出申出書					
週り調査票ファイルの使い方           「届は種別」は週リ調査票ダウンロード面面に「選択したファイル形式が選択されています。変更する場合は、週リ調査票ダウンロードを実施願います。 ■届出票           1.         馬出申出書に病茨等の所在地・管理者氏名を入力してください           2.         1.7 イル内に最大10件の調査票が有ります。           名間査買のた上にチェックが付いている理算票に情報を入力してください           3.         「確定」ボタンを押して、PDFファイルを保存してください           ■CSVファイル承付         1.           1.         品出申出書に病院等の所在地・管理者氏名を入力してください           2.         週り調査回答CSVファイルを保存してください           ■CSVファイルを加めたした、PDFファイルを保存してください         3.           「確定」ボタンを押して、PDFファイルを保存してください         3.           第21時間空間名でSVファイルを保存してください         3.           第次の単の含め、         東京都 量テスト病院           病数等の所在地	届出種別	☑ 届出票	<ul> <li>CSVファイル添付</li> </ul>			
時所・管理省前報を入力してくんごい 都道府県 病院等の名称 東京都■テスト病院 病院等の所在地	「屈出種別」は通り調査票ダウンロード面面にて選択したファイル形式が選択されています。変更す る場合は、週り調査票ダウンロード面面とり再度ダウンロードを実施課います。 ■届出票 1. 届出申出書に病院等の所在地・管理者氏名を入力してください 2. 1ファイルルに最大10件の調査票が有ります。 合調査票のな上にチェックが付いている調査票に情報を入力してください 3. 「確定」ボタンを押して、PDFファイルを保存してください ■CSVファイル添付 1. 届出申出書に病院等の所在地・管理者氏名を入力してください 2. 週リ調査回答CSVファイルを添付してください 3. 「確定」ボタンを押して、PDFファイルを保存してください					
病院等の所在地	新元・官理有1月報で入り 都道府県 病院等の名称	東京都 ■テスト病院				
	病院等の所在地					

9F 🕇	診断書のがん	亡診断書のがんについて     1 通堂回答     1						
11	空等の名称							
2000	表绿 <del>来</del> 早							
212	★ 本部 5 ★ 千 名							
211	2.111		エリリック         (全角カナ10文字)         エリリック           近         国土         4         上台	(全角カナ10文)				
210	21		【 国立 (全角10文字) ね 太郎	(全角10文字)				
기보	7)							
り生	<b>千月日</b>	2011年の1月1日1日1日		月 31 日				
力診	断時住所	都進府県進伏		(全半角40文号				
_	(C) (D) ( Mb)	币区町村以下						
腫症	<b>③</b> 開任	土八寨						
周の	⑨原発部位	入力規	< 死亡宗に記載の通り変更なし>	(7) (				
朣類	Octomicato	許微分類	< 外工業に記載の通り変更なし>	0000				
	()病理診断	組織型・性状		8000,				
	①診断施設							
	⑩治療施設		<ul> <li>Ⅰ. 目施設で初回治療を留好、他施設に紹介またほその彼の範囲へ明</li> <li>☑ 2. 自施股で初回治療を開始</li> <li>③. 他施設で初回治療を開始後に、自施股に受診して初回治療を継続</li> </ul>					
診断情報	<ol> <li>②治療施設</li> <li>③診断根拠</li> </ol>		<ul> <li>□ 1 通識区 べ加当療をです。他規範に約75.7はでの後の転過不明</li> <li>② 2. 自論股で初回治療を開始</li> <li>③ . 他指股で初回治療を開始後に、自施股に受診して初回治療を継続</li> <li>④ . 他施股で初回治療を終了後に、自施股に受診</li> <li>○ 8. その他</li> <li>☑ 1. 原発巣の組織診</li> <li>② 2. 転移巣の組織診</li> <li>③ . 細胞診</li> </ul>					
診断情報	<ul> <li>⑩治療施設</li> <li>⑬診断根拠</li> </ul>		1. 自務股でが回治療を可労、他規設に約7.5.7.6.7.60(安の転週不明)           2. 自務股で初回治療を開始           3. 他指股で初回治療を開始後に、自務股に受診して初回治療を継続           4. 他施股で初回治療を終了後に、自務股に受診           1. 原発単の組織診           2. 転移巣の組織診           3. 総換的騰濃マーカー           5. 臨床検査           6. 臨床診断	.不明				
診断情報	<ul> <li>③治療施設</li> <li>④診断根拠</li> <li>④診断日</li> </ul>			.不明				
診断情報	<ul> <li>④治療施設</li> <li>⑤診断根拠</li> <li>⑤診断日</li> <li>⑤発見経緯</li> </ul>		□         1. 自機取くが回治療を可労         1. (回機取くが回治療を開始)           2. (自機取で初回治療を開始)         3. (他権股で初回治療を開始)           3. (他権股で初回治療を経済後に、自権股に受診して初回治療を継続)         4. (他権股で初回治療を終了後に、自権股に受診し、8. その他)           2. (正務果の組織診)         2. 転移果の組織診           3. (他権股で初回治療を終了後に、自権股に受診して初回治療を継続)         5. 権権保護           4. (他施股で初回治療を終了後に、自権股に受診して初回治療を継続)         5. 権権保護           9. 西暦         (日)           9. 西暦         (日)           9. 西暦         (日)           9. 西暦         (日)           9. 市         (日)           1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例         3. 他疾患の経過観察中の傷約	. 不明				
診断情報	<ul> <li>(2)治療施設</li> <li>(3)診断根拠</li> <li>(4)診断日</li> <li>(5)発見経緯</li> <li>(5)次日本</li> </ul>	7,4244	□         1 月線股で40回方線をです。他爆脱に約7572はでの使の転過不明           2.2         1 角線股で初回方線を開始           3.4         1 急線及で初回方線を開始           3.4         1 急酸で初回方線を開始           2.5         1 原発車の組織診           2.6         1 原発車の組織診           2.6         1 原発車の組織診           3.4         1 原発車の組織診           2.5         1 原発車の組織診           3.4         1 原発車の組織診           3.4         2 転移集の組織診           3.4         1 原発車の組織診           2.5         2 転移集の組織診           3.4         1 原用           9         0 西暦           4         1 月           1         1 日           1.5         1 人像大泉           1.4         1 人像発見           2.4         1 人像発見           2.40         1 人の           2.40         1 人の           2.40         1 人の           2.40         2.00           1.40         1 人の           1.40         1 人の	. 不明 然発見 醫浸潤				
診断情報	<ol> <li>③治療施設</li> <li>④診断根拠</li> <li>④診断日</li> <li>⑤発見経緯</li> <li>⑤進展度・</li> </ol>	治療前	□         1 月線股で40回方線をです。他爆脱に応分す72はでの後の転過不明           2.2         1 角線股で初回治療を開始           3.4         1 他線役で初回治療を開始           3.4         1 原発単の組織診           2.5         2 転移巣の組織診           3.4         1 原発単の組織診           2.5         2 転移巣の組織診           3.4         1 原発単の組織診           2.5         5 臨床検査           6.5         6 臨床診断           9.0         0.5           1.5         5 臨床検査           1.5         1.5           1.5         4.5           1.5         4.5           1.5         4.5           1.4         1.5           1.5         4.5           1.5         4.5           1.4         1.5           1.5         1.5           1.5         1.5           1.5         1.5           1.5         1.5           1.5         1.5           1.6         1.5           1.7         1.5           1.8         2.0           1.4         1.4           1.4         1.4           1.4         1.4           1.4         1.4	. 不明 《発見 器浸潤				
診断情報進行度	<ul> <li>④治療施設</li> <li>④診断根拠</li> <li>④診断日</li> <li>⑤発見経緯</li> <li>⑥進展度・</li> <li>⑦進展度・</li> </ul>	治療前 術後病理学的	□         1 月線股で40回方線をです。他爆脱に応分すどはでの使の転過不明           2. 自線股で初回方線を開始         3. 他橡股で初回方線を開始           3. 他橡股で初回方線を開始         2. 臣移股で初回方線を開始           4. 他橡股で初回方線を開始         2. 臣移巣の組織診           1. 原弁巣の組織診         2. 転移巣の組織診           2. 自線股で初回方線を開始         3. 他橡胶で初回方線を修了後に、自線股に受診して初回治療を継続           4. 他橡股で初回方線を終了後に、自線股に受診して初回治療を継続         3. 他橡胶           9. 四暦         年         月           1. 原方検診・健康診断・人間ドックでの発見例         3. 他疾患の経過観察中の傷然           4. 約検発見         8. その他         9. 不明           7 400.上皮内         410. 原局         420. 領域リンパ節転移         430. 隣接観部           740.上皮内         410. 原局         420. 領域リンパ節転移         430. 隣接観部	. 不明 《発見 將浸潤 2. 隣接鐵器浸渍				
診断情報進行度	<ul> <li>③治療施設</li> <li>④診断根拠</li> <li>④診断日</li> <li>⑤発見経緯</li> <li>⑥進展度・:</li> <li>⑦進展度・:</li> </ul>	治療前 術後病理学的	□         1 自聴取でが回言療をです。他展記におすまたはでの使の転通不明           2. 自聴取で初回治療を開始         3. 他施股で初回治療を開始           3. 他施股で初回治療を報知後に、自施股に受診して初回治療を継続         4. 他施股で初回治療を報知後に、自施股に受診して初回治療を継続           1. 原発巣の組織診         2. 転移巣の組織診           2. 自施股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           1. 原発巣の組織診         2. 転移巣の組織診           3. 他施股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           4. 他施股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           9. 四暦         1. 万ん検診・健康診断・人間ドックでの発見例           1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例         3. 他疾患の経過観察中の傷然           4. 約検発見         8. その他           9. 不明         410. 原局           440. 遠隔転移         777. 該当せず           490. 上皮内         410. 原局           420. 領域リンパ節転移         430. 隣接職部           440. 遠隔転移         660. 手術なし・術前治療後         777. 該当せず           400. 上皮内         410. 限局         420. 領域リンパ節転移	. 不明 然発見 器浸潤 2. 隣接職器浸渍 9. 不明				
診断情報進行度	<ul> <li>①治療施設</li> <li>①診断根拠</li> <li>④診断日</li> <li>④発見経緯</li> <li>●進展度・</li> <li>①進展度・</li> <li>①</li> <li>①</li> <li>(例料</li> <li>(例料</li> </ul>	治療前 術後病理学的 4約 	□         1 自聴取でが回治療を可労         1000000000000000000000000000000000000	. 不明 《発見 湯浸潤 2. 隣接鏡翻浸酒 2. 不明				
診断情報進行度	<ul> <li>①治療施設</li> <li>①診断根拠</li> <li>④診断日</li> <li>⑤発見経緯</li> <li>⑤違履度・:</li> <li>⑦違履度。:</li> <li>⑦違履度。:</li> <li>⑦違履(第)</li> <li>⑦強別</li> <li>⑥強別</li> <li>⑦強別</li> <li>⑦強別</li> </ul>	治療前 術後病理学的 4約 10下 1005	□         1. 自然取 く 40回 浩療を です、他風酸に 私 57 ま 7 にな 50 (変の 440) 牛肉           2. 自然取 く 40回 浩療を 使         1. (11) (11) (11) (11) (11) (11) (11) (1	. 不明 《発見 湯浸潤 3. 隣接鏡路浸潤 3. 不明				
診断情報 進行度 初	<ul> <li>①治療施設</li> <li>①治療施設</li> <li>④診断根拠</li> <li>④診断日</li> <li>⑤発見経緯</li> <li>⑥違履度・</li> <li>⑦違履度・</li> <li>⑦違履度・</li> <li>⑦違履度・</li> <li>⑦違原()</li> <li>⑦()</li> <li>()</li> <li>()</li></ul>	治療前 術後病理学的 4約 见下 見職的	□         1. 自然取 C 40回 浩療を留め           ○         2. 自然取 C 40回 浩療を留め           ○         2. 自然取 C 40回 治療を開始           ○         3. 他施股 C 40回 治療を開始           ○         4. 他施股 C 40回 治療を報告           ○         1. 原発巣の組織診           ○         1. 5 / 4 420           ○         1. 5 / 4 420           ○         1. 5 / 4 420           ○         1. 5 / 4 420           ○         4. 40 / 4 400           ○         4. 400           ○         4. 400           ○         4. 400           ○         4. 400           ○         4. 400           ○         4. 400           ○         4. 400           ○         4. 400           ○         4. 400           ○         4. 400           ○         4. 400	. 不明 《発見 》 深浅潤 2. 兩接鏡醫浸潤 2. 不明				
診断情報 進行度 初回治	<ul> <li>①治療施設</li> <li>①診断根拠</li> <li>④診断日</li> <li>①発見経緯</li> <li>④違展度・</li> <li>①違展度・</li> <li>①違属度・</li> <li>①違属度・</li> <li>①違属度・</li> <li>① 違属度・</li> <li>③ 例和</li> <li>④ 例如</li> <li>④ 何如</li> </ul>	治療前 術後病理学的 4約 见下 見職的 加防治療の範囲	1. 自然取ぐ初回治療を留め           2. 自然取ぐ初回治療を閉始           3. 他施股で初回治療を開始           3. 他施股で初回治療を開始           2. 自然取で初回治療を開始           3. 他施股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           4. 他施股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           1. 原発巣の組織診           2. 転移巣の組織診           3. 他施股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           4. 部位特異的腫瘍マーカー           5. 臨床検査           6. 臨床診断           9. の面習           年         月           日           1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例           3. 他族発息の経過観察中の偶然           4. 部検発見           8. その他           9. 不明           7 400.上皮内           410. 限局           420. 領域リンパ節転移           430. 再接機           660.手術なし、術前治療後           777. 該当せず           9. 施行の有無不明           7. 自然設で施行           2. 自施設で施行なし           9. 施行の有無不明           7. 自然20 施行           1. 自然20 施行           2. 自施設で施行なし           9. 施行の有無不明           7. 自然20 施行           1. 自然20 施行           1. 自然20 施行           1. 自然20 先行	. 不明 《発見 》 深浅潤 》 . 兩接鏡翻浸和 . 不明 不明				
診断情報 進行度 初回治療	<ul> <li>③治療施設</li> <li>④診診断根拠</li> <li>④診断日</li> <li>⑤発見経緯</li> <li>⑤違履度・</li> <li>⑦違属度 。</li> <li>⑦違属度 。</li> <li>⑦強</li> <li>●</li> <li>○</li> <li>●</li> <li>○</li> <li>●</li> <li>○</li> <li>○</li></ul>	治療前 術後病理学的 4約 見下 見職的 四的治療の範囲 1線療法	1. 自然股でが回治療をです。他規胞に約7.5.2.4 どの使の転過不明           2. 自然股でが回治療を開始           3. 他施股でが回治療を開始           3. 他施股でが回治療を報知後に、自施股に受診して初回治療を継続           4. 他施股で初回治療を検了後に、自施股に受診して初回治療を継続           1. 原発巣の組織診           2. 自然股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           4. 他施股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           1. 原発巣の組織診           2. 転移巣の組織診           3. 他施股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           4. 部位特異的腫瘍マーカー           5. 臨床検査           6. 臨床診断・9           70. 匹皮           1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見列           3. 他虎先の経過観察中の偶然           4. 部検発見           8. その他           9. 不明           7 400. 上皮内           410. 限局           420. 領域リンパ節転移           430. 県接織部           777. 該当せず           9. 施行の有無不明           7. 1. 自然設で施行           2. 自施設で施行なし           9. 施行の有無不明           7. 1. 直施設で施行           1. 直施設で施行           1. 自然設で施行           2. 自施設で施行なし           9. 施行の有無不明           1. 自然設で施行           2. 自施設で施行なし           9. 施行の有無不明           1. 自施設で施行           1. 自施設で施行           1. 自然空が振行           <	. 不明 《発見 游漫潤 》。隣接鏡醫漫源 》, 不明 不明				
診断情報 進行度 初回治療	<ul> <li>①治療施設</li> <li>③治療施設</li> <li>④診診断根拠</li> <li>⑤診断日</li> <li>⑤発見履度・</li> <li>⑦進展度・</li> <li>⑦強速展度・</li> <li>○の外報</li> <li>○の報知</li> <li>○の報知</li> <li>○の報知</li> <li>○の報知</li> <li>○の報知</li> <li>○の報知</li> <li>○の報知</li> <li>○の報知</li> <li>○の報知</li> <li>○の</li> <li>○の<!--</td--><td>治療前 術後病理学的 斗約 見下 見験的 の範囲 対線療法 企療法</td><td>1. 自然股で初回治療をです。他規胞に応行またはでの後の転過不明           2. 自然股で初回治療を開始           3. 他施股で初回治療を開始           3. 他施股で初回治療を報知後に、自施股に受診して初回治療を継続           4. 他施股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           1. 原発巣の組織診           2. 自然股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           4. 他施股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           1. 原発巣の組織診           2. 転移巣の組織診           3. 他施股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           4. 部は焼なが回治療を修了後に、自施股に受診して初回治療を継続           9. 西暦           9. 小前           1. 約歳免発話           1. 自施股で施行           2. 自施股で施行なし           9. 施行の有無不明           7. 1. 自施股で施行           1. 自施股で施行           1. 自施股で施行           2. 自施股で施行なし           9. 施行の有無不明           1. 自施股で施行           <!--</td--><td>. 不明 《発見 》 漢浸潤 2. 隣接鏡醫浸潤 2. 不明 不明</td></td></li></ul>	治療前 術後病理学的 斗約 見下 見験的 の範囲 対線療法 企療法	1. 自然股で初回治療をです。他規胞に応行またはでの後の転過不明           2. 自然股で初回治療を開始           3. 他施股で初回治療を開始           3. 他施股で初回治療を報知後に、自施股に受診して初回治療を継続           4. 他施股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           1. 原発巣の組織診           2. 自然股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           4. 他施股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           1. 原発巣の組織診           2. 転移巣の組織診           3. 他施股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           4. 部は焼なが回治療を修了後に、自施股に受診して初回治療を継続           9. 西暦           9. 小前           1. 約歳免発話           1. 自施股で施行           2. 自施股で施行なし           9. 施行の有無不明           7. 1. 自施股で施行           1. 自施股で施行           1. 自施股で施行           2. 自施股で施行なし           9. 施行の有無不明           1. 自施股で施行           1. 自施股で施行 </td <td>. 不明 《発見 》 漢浸潤 2. 隣接鏡醫浸潤 2. 不明 不明</td>	. 不明 《発見 》 漢浸潤 2. 隣接鏡醫浸潤 2. 不明 不明				
診断情報 進行度 初回治療	<ul> <li>①治療施設</li> <li>③治療施設</li> <li>④診診断日</li> <li>⑤発見になった。</li> <li>⑤強進展度・</li> <li>●</li> <li>⑦強速展度・</li> <li>●</li> <li>○</li> <li>○</li></ul>	治療前 術後病理学的 斗約 見下 見貌的 の範囲 対線療法 学療法 子必療法	1. 自然股で初回治療をです。他規胞に約7.5.2.4 定の使の転過不明           2. 自然股で初回治療を開始           3. 他施股で初回治療を開始           3. 他施股で初回治療を報知後に、自施股に受診して初回治療を継続           4. 他施股で初回治療を検了後に、自施股に受診して初回治療を継続           1. 原発巣の組織診           2. 自然股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           4. 他施股で初回治療を終了後に、自施股に受診して初回治療を継続           4. 部位特異均難痛マーカー           5. 臨床検査           6. 臨床診断           9. 四暦           年         月           1. 万人総診・健康診断・人間ドックでの発見列           3. 他族先の経過観察中の偶然           4. 約候発見           8. その他           9. 不明           2 400.上皮内           410. 限局           420. 領域リンパ節転移           430. 県接職           77. 該当せず           430. 県接職           440. 遠隔転移           660. 手術なし、術前治療後           777. 該当せず           430. 上皮内           1. 自施設で施行           2. 自施設で施行なし           9. 施行の有無不明           7. 自施設で施行           1. 自施設で施行           2. 自施設で施行なし           9. 施行の有無不明           1. 自施設で施行           1. 自施設で施行           2. 自施設で施行なし           9. 施行の有無不明           1. 自施設で施行           2. 自施設で施行なし	. 不明 《発見 》 深浸潤 2. 隣接鏡器浸潤 2. 不明 不明				
診断情報 進行度 初回治療	<ul> <li>①治療施設</li> <li>③治療施設</li> <li>④診診断日</li> <li>⑤発見履度・</li> <li>⑦進爆度・</li> <li>●</li> <li>⑦強速度度・</li> <li>●</li> <li>●</li></ul>	治療前 術後病理学的 料的 見下 見範的 助的治療の範囲 対線療法 学療法 う必療法 つの治療の	1. 自然取 C 40回 浩療をです。他愚認に私行またはでの後の転過不明           2. 自然取 C 40回 浩療をです。他愚認に私行またはでの後の転過不明           2. 自然取 C 40回 治療を開始後           3. 他施服で 40回 治療を報用始後に、自施設に受診           3. 他施服で 40回 治療を検了後に、自施設に受診           4. 総施役 40回 治療を検了後に、自施設に受診           1. 原発巣の組織診           2. 1. 原発巣の組織診           2. 1. 原発巣の組織診           2. 1. 原発巣の組織診           2. 転移巣の組織診           3. 他施設で初回 治療を検了後に、自施設に受診           6. 臨床診断           9. 西暦           9. 西暦           9. 西暦           9. 西暦           9. 西暦           9. 不明           2 400. 上皮内           410. 限局           420. 領域リンパ節転移           430. 上皮内           410. 限局           420. 領域リンパ節転移           430. 上皮内           410. 限局           440. 遠漏転移           660. 手術なし、術前治療後           777. 該当せず           431. 自然取 2 施行           1. 自然取 2 施行           2. 自施設で施行なし           9. 施行の有無不明           7. 1. 自施設で施行           1. 自施設で施行           2. 自施設で施行なし           9. 施行の有無不明           1. 自施設で施行           2. 自施設で施行なし           9. 施行の有無不明	. 不明 然発見 診浸潤 9. 隣接鏡器浸潤 9. 不明 不明				

確定

## 届出対象情報の作成

# ・国立がん研究センター提供ソフトウェア等を使用して入力。 →院内がん登録全国集計用提出時に品質管理をかけて提出されます。

◎全国がん登録対応 Hos-CanR Lite https://ganjoho.jp/med\_pro/cancer\_control/can\_reg/national/hospital/e-rep/hoscanrlite.html

◎院内がん登録支援 Hos-CanR Next https://ganjoho.jp/med\_pro/cancer\_control/can\_reg/hospital/support\_software.html

それぞれ利用申込が必要で、 国立がん研究センターが無償提供しています。 Liteは全国がん登録に必要な項目のみに対応。 Nextはより多くの詳細な項目に対応しており、 主にがん診療連携拠点病院が利用しています。

その他にも市販のがん登録システムや独自システム等、 自施設の環境に合わせてご活用ください。

Hos-Canelite «		
םטלוטב-ש-	○乙 標準モード ● ② 品質管	音理モード 🔒 保存 🗔 削除 🕑 確認する 🤍 コメントの追加
administrator Hos-CanR ファイル	診療録番号	(全半角16文字以内)
全国がん登録届出票 登録票	重複番号(Hos-CanR Lite管理項目)	※同一患者で複数の難瘍をもつ場合に付与する運番を意味します
全国がん登録届出票 検索	力力氏名	シ: (全角カナ10文字以内) メイ: (全角カナ10文字以内)
診療録番号	氏名	氏: (全角10文字以内) 名: (全角10文字以内)
検索(Q)	*性另1	×
詳細検索(W)	生年月日	
● 新規登録(R)	診療時住所	(全角40文字以内) ※住所不明の場合は「住
メニュー 一 登録データー駅(4)	診断時都道府県コード	(自動算出項目)
<ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	腫瘍の種類	創性: ~
		原発部位: 🗸 🔍
💥 環境設定(J)		2 7
○ データの一括更新(U)		
		病理診断: 🗸 🗸 🔍
		✓ Q
	10世斤1香車股	16世所施設: ~

## 電子届出票(PDF)のダウンロード

- VPNに接続し、がん登録オンラインシステムへサインインします。 https://portal.internal.gtol.ncc.go.jp
- 2. 電子届出票ファイルダウンロードをクリックし、任意のパスワードを 設定して保存します。





### 全国がん登録届出支援サイト(がん情報サービスサイト内)からダウンロード

https://ganjoho.jp/med\_pro/cancer\_control/can\_reg/national/hospital/e-rep/enotification\_info.html



## 電子届出票(PDF)のダウンロード

#### 電子届出票は「届出申出書」(1ページ)と「届出票」(10ページ)で構成されています。



①病	院等の名称								
2診	康録番号			(会半角18文字)					
37.	+氏名		シ         (金角カナ10文字)         メイ						
④氏:	名		氏	(金角10文字) 名 (金角10文字					
⑤性:	別		1.男性 2.女性						
⑥生:	年月日		0.西唇 1.明 2.大 3昭 4.平 5.令 年 月						
(7)診(	听時住所	都道府県選択		(金半角)	l0文字				
0.01		市区町村以下							
朣	⑧側性			1.右 🗌 2.左 🔜 3.両側 🔜 7.側性なし 🔜 9.不明					
瘍の	③原余部位	大分類		v					
種類		詳細分類		T					
XR.	创病理診断	組織型·性状		T					
	①診断施設			1.自施設診断 2.他施設診断					
				1.自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明					
				2.自施設で初回治療を開始					
	⑩治療施設	⑫治療施設		3.他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続					
診断				4.他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診					
情				8.その他					
Ŧk	₩ ③診断根拠			1.原発巣の組織診 2.転移巣の組織診 3.細胞診					
			<u> </u>	4.部位特異的腫瘍マーカー 5.臨床検査 6.臨床診断 9.不明					
	低感謝日								
	15発見経緯			1.かん夜診・健康診断・人間トックでの発見例 3.他疾患の殺過観察中の偶然発見					
				4.別検先見 8.ぞの地 9.不明	21				
**	⑯進展度・淀	台療前		400 工 次内 410 版向 420 振転 373 計画 400 工 四 400 工 四	ŋ				
行度				440 温雨転移 117.18日とり 495.119	a				
134	①進展度・	前後病理学的		440 遠隔転移 660 手術な1.・街前治療後 777 該当せず 440 不用	-				
	18.9	料的		1.自族設で施行 2.自族設で施行なし 9.施行の有無不明					
	観 139	視下		1.自施設で施行 2.自施設で施行なし 9.施行の有無不明					
初回	的 御内	視鏡的		1.自施設で施行 2.自施設で施行なし 9.施行の有無不明					
	療の類	血的治療の範囲		1.腫瘍遺残なし 4.腫瘍遺残あり 6.製血的治療なし 9.不明					
治病	z @h	x射線治療		1.自施設で施行 2.自施設で施行なし 9.施行の有無不明					
10K	0 01	:学療法		1.自施設で施行 2.自施設で施行なし 9.施行の有無不明					
	他 治 @P	分泌療法		1.自施設で施行 2.自施設で施行なし 9.施行の有無不明					
	療 (87	の他の療法		1.自施設で施行 2.自施設で施行なし 9.施行の有無不明					
⑧ 死	te i			0.西暦 4.平 5.令 年 月 日					
備考									

海山中山音 病院の情報、担当者の情報、件数等を入力します。 届出票1~10 直接入力する場合、 こちらに患者さんに関する情報を入力します。

## 届出申出書の作成



## 電子届出票に直接入力の場合

チェックすると入力できるように	ແ입니다. 장려모니	
		<ol> <li>左上のチェックボックスに チェックを入れます。</li> <li>チェックを入れることで入力可能となります。</li> </ol>
(3)例性         市区町村以下           市区町村以下         市区町村以下           (3)例性         大分類           (3)原発部位         大分類           (3)原発部位         大分類           (3)原発部位         大分類           (3)原発部位         大分類           (3)原発部位         (3)原発部位           (3)原発部位         (3)原発           (3)原発         (3)原発           (3)原発         (3)原発         (3)原発           (4)原発         (3)原発         (3)原発           (4)原発         (3)原発         (3)原発         (3)原発           (4)原発         (3)原発         (3)原         (3)原         (3)原           (4)原用         (4)原用         (4)原         (4)原         (4)原           (4)原用         (4)原用         (4)原         (4)原         (4)原       <	Influence     1.右     2.左     3.両側     7.劍性なし     9.不明       マ     マ       ス     マ       1.自施設診断     2.他施設診断	
(2)治療施設 診 情 報 (3)診断根拠 (9)診断日	1.自施設で初回治療を切ち、他施設に紹介またはその後の経過不明         2.自施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続         3.他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続         4.他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診         8.その他         1.原発巣の組織診       3.細胞診         4.都位特異的腫瘍マーカー       5.路床検査         0.西暦       4.平         5.余       年         月       日	<ol> <li>冨田マニュアルに沿って 項目を入力、選択してください。</li> </ol>
(5発見経緯           進 行 度         (5進展度・治療前 (7)並展度・術像病理学的)           初         (3外科的)	1.がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例       3.他疾患の経過観察中の偶然発見         4.約検発見       8.その他         9.不明         400上皮内       410限局         440遠隔転移       777該当せず         499.不明         400上皮内       410限局         420領域リンパ節転移       430隣接觸器浸潤         440.遠隔転移       660.手術なし・術前治療後         777.該当せず       499.不明         1.自施設で施行       2.自施設で施行なし	
初         ()	1.自施設で施行       2.自施設で施行なし       9.施行の有無不明         1.自施設で施行       2.自施設で施行なし       9.施行の有無不明	③ 死亡日と備考以外の項目で 未入力は不可となっています。
備考	↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	

CSVファイルを添付する場合





### ・申出書右下にある「確定」ボタンを押下します。

→電子届出票の作成、またはCSVファイルの添付が完了したら、 編集ができないよう確定ボタンを押します。

		<<チェックが完了していません>> 右下の「確定」ボタンを押してください				$\square$	
<<チェックが完了していません>> ち下の「確定」ボタンを押してください		全国がん登録 届出申出書			全国がん登録 届出申出書		
	届出種別を選	択してください	-	届出種別を追	選択してください		
				庙出理別			
	電子届出フ ■届出票 1.届出明	アイルの使い方 出書に病院・品出組当者情報を入力してください		電子届出フ ■届出票 1. 届世界	!ァイルの使い方 8±40歳が・風火担当会情報を入力してください		
	2. 届出票 ※最 3. 「確定	に情報を入力してください 大10件をマ入力できます 」 ボタンを押して、PDFファイルを保存してください 4.544		2. 届出 3. 「確定	東に情報を入力してください 最大い内生なスカプできます 全」ボタンを押して、PDFファイルを保存してください		
	- CSVファイ 1. 届出申 2. CSVフ 3. 「確定	<sup>IDAN</sup> 3 第一番に病院・風出担当審情報を入力してください アイルを添付してください 」ボタンを押して、PDFファイルを保存してください		CSVファイ 1.届出 2.CSVフ 3.「確定	ルが約7 出量に病院・風出担当省情報を入力してください アイルを茶付してください 全」ボタンを押して、PDFファイルを保存してください		
唐	院•届出相当者情報;	F 入力してください		<u>病院</u> , 民火均当老侍叔	をみわしてください		
······································	道府県病院等の名称	栃木県 地方独立行政法人栃木県立がんセンター		都道府県病院等の名称	栃木県地方独立行政法人栃木県立がんセンター		
#	読等の所在地	宇都宮市陽南4-9-13		病院等の所在地	宇都宮市陽南4-9-13		
1	理者氏名	栃木がんせ		管理者氏名	栃木がんせ		
8	出担当者氏名	栃木がんせ		届出担当者氏名	栃木がんせ		
8	出担当者電話番号	028-645-9592		届出担当者電話番号	028-645-9592		
8	出担当者メールアドレス			届出担当者メールアドレス			
8	出担当者FAX			届出担当者FAX			
	出票件数			届出票件数	1件		マのボクンまデに
R. Contraction of the second se	対ファイル件数			添付ファイル件数	0件		このパタノな小に
8	対ファイル内件数			添付ファイル内件数			なればOK
	初期化	確定	(全于角256文字)	⊐×>⊦ 初期化	(注 <b>確定解除</b>	F和256次中)	<b>確定解除</b>
							40

## ファイルのアップロード①~届出をする~



## ファイルのアップロード②~届出状況を確認~



### 届出状況の確認

#### ・アップロードした電子届出票ファイルの届出状況を確認できます。



【届出票状態】 ※言	国子届出票ファイルの処理状態		
・アップロード済み	電子届出票ファイルをサーバーにアップロードした状態かつ	・インポート済み	電子届出票ファイルのインポートが完了した状態
	サーバーでのチェック前の状態	・削除済み	アップロードした電子届出票ファイルが削除された状態
・チェック済み	アップロードした電子届出票ファイルに対するセキュリティ	・検査エラー	サーバーでのチェックにより、電子届出票ファイルに
	上の検査および、ファイル内容のチェックがサーバーで完了		セキュリティ上の問題が検出された状態
	した状態。提出完了となります。	・エラー	サーバーでのチェックにより、電子届出票ファイルに書式や
・インポート中	栃木県がん登録室で、電子届出票ファイルのインポートが		レイアウト上のエラーが検出された状態
	開始された状態		

## 電子届出票(PDF)提出について

#### ・電子届出票ダウンロードのページの手順に従って提出ください。

https://ganjoho.jp/med\_pro/cancer\_control/can\_reg/national/hospital/e-rep/enotification\_info.html

1. ファイル名は自動発行されます。変更せずに保存してください。

2. 提出する際は必ず確定してください。(表紙申出書右下の確定ボタン)

- ファイルが複数ある場合、申出書のコメント欄に
   「ファイル数●と総件数●件」を入力してください。
- 4. 修正したデータを再提出する際は、申出書のコメント欄に 「再提出●月●日提出分修正●件」と入力してください。

最終更新日:2023年8月29日

## 届出項目と注意点



# ・一般にがん治療とは1)2)両者を指す。 → 届出対象に用いる定義

- 1) 原発巣・転移巣のがん組織に対して行われた治療
- 2) がん組織に対するものではなくても、がんによる症状の 緩和・軽減のために行われた特異的な治療

## がん登録における「初回治療」

- ・当該がんの縮小・切除を意図したがん組織に対する治療
   (「腫瘍に対する治療」という)のうち、当該がんに関する 最初の診断に引き続き行われた、腫瘍に対する治療とする。
- 最初の診断に引き続き行われた治療の範囲は、治療計画等に 記載された内容とし、経過観察が計画された場合、あるいは 治療前に死亡された場合は経過観察という行為を初回治療と みなして扱うこととする。
- なお、この範囲が不明確な場合、病状が進行・再発したりする までに施行されるか、あるいはおよそ4か月以内に施行された ものを初回治療とする。

## 全国がん登録26項目



	項目名		項目名
1	病院等の名称	14	診断日
2	診療録番号	15	発見経緯
3	力ナ氏名	16	進展度・治療前
4	氏名	17	進展度・術後病理学的
5	性別	18	外科的治療の有無
6	生年月日	19	鏡視下的治療の有無
7	診断時住所	20	内視鏡的治療の有無
8	側性	21	外科的・鏡視下・ 内視鏡的治療の範囲
9	原発部位	22	放射線療法の有無
10	病理診断	23	化学療法の有無
11	診断施設	24	内分泌療法の有無
12	治療施設	25	その他の治療の有無
13	診断根拠	26	死亡日





i. 基本情報	③力ナ氏名 ④氏名 ⑤性別 ⑥生年月日 ⑦診断時住所
ii. 腫瘍の種類	⑧側性 ⑨原発部位 ⑩病理診断
iii. 診断情報	⑪診断施設 ⑫治療施設 ⑬診断根拠 ⑭診断日 ⑮発見経緯
iv. 進行度/初回治療	19進展度・治療前 17進展度・術後病理学的 18~21観血的治療 22~23その他の治療
v. 死亡日、その他	29死亡日 その他

問合せの多かった

ポイントを重点的に



### ■ ③カナ氏名④氏名⑤性別⑥生年月日⑦診断時住所 は 正確に記入してください。重複登録しないために重要。

■婚姻等による姓の変更、最新住所、外国人の場合であれば国籍、 (分かれば通称名も)等、備考に情報を入力。

氏名がカタカナや●で提出されたが詳細情報がない	$\rightarrow$	記入例) ●→正しくはくさかんむりが「++」の英
番地等が途中で切れている、または文字化けしている など住所情報が不完全	$\rightarrow$	診療申込書や保険証等で確認のうえ、正確な情報の 入力をお願いします。
他施設間で基本情報のいずれかに相違がある	$\rightarrow$	同一人物かどうか判定するために問い合わせさせて いただきます。

		不明な場合、氏名に全角ハイフン(-)、カナ氏名は空欄 アルファベット、カタカナ可 ミドルネームは氏名欄に含めず備考欄に記入				
	氏名	通称名が判明している場合、備考欄に記入外字		置き換えた漢字	備考欄への 記入例	
		日能な限りShift-JISの範囲の兵子体に置き換える 異字体に置き換えできない場合、●に置き換える 置き換えた場合、正式な漢字の参考情報を備考欄に記入		辻	正しくは「一点し んにょう」	
作生別	不明は認めない 原則として住民登録されている性別		芦	正しくは「くさかん むりに戸」		
	作生別	生物学的な性別が異なる場合、備考欄に記入住民登録の性別不明な場合は、診療録等記載の性別		<ul> <li>「なぎ」の漢字</li> <li>ゆみへんに前に</li> </ul>		
	生年月日	不明な場合は9999年99月99日で提出		正式な漢字の参考	結報「戸籍統一 (法務省)	
診断時住所		不明な場合「住所不明」で届出 公式に認められていない通称はご遠慮ください 都道府県-(郡)-市町村・特別区-町・字-地番-(支号)- (部屋番号)-共同住宅の名称		文字(番号)情報」(法務省)		





- 創性をつけられる臓器は限られているので注意。 一覧以外の局在で側性を選択している場合はエラーとなり、 問合せ対象。また、側性のある臓器で側性なしを選択している場合も エラーとなり、問合せ対象。
- 「3.両側」を選択できるのは以下の3つのみ く この つ( ) \*卵巣に発生した同じ組織形態の卵巣腫瘍 かい \* 腎臓に発生した腎芽腫(ウィルムス腫瘍) \*網膜に発生した網膜芽細胞腫

この3つ以外で「両側」を つけている場合はエラーと なり問合せ対象です。

■側性のある臓器で左右どちらが原発か分からない場合、または正中に 位置する場合は「9.不明」を選択。

■ 原発部位不明は「7.側性なし」を選択。



### ■胃の局在についての注意点

- C16.0 → 噴門は、原発部位が「噴門部」や「食道胃接合部」のように明示され、胃が原発である 旨の情報が得られた場合に採用する。
- C16.1 → 噴門や食道胃接合部等の記載がない場合はC16.1(胃底部)にコードする。
- C16.4 → 幽門は「幽門」と明示されたときに用いることになっており、その頻度は極めて低い。
- C16.5 → 原発部位が胃角であることが明確な場合はC16.5を割り当てる。



**胃角と胃角部は同義ではない!**胃角部は胃角より広範囲を指す。 「胃角部」という記載がある場合は、より詳細な部位(胃体部 または胃前庭部どちらに当たるか)を確認する必要がある。 ii. 腫瘍の種類 ⑨原発部位

•	局在が「血液( 進展度(治療前	〔42.0」「骨髄 C42.1」のとき ・術後病理学的)が「777.該当せず」 <b>以外は</b> エラー。			
	また、 <u>C42.0、</u>	<u> C42.1以外で「777」が入力されているときもエラー。</u>			
	(ただし、悪性	リンパ腫の場合を除く*)			
例)	骨髄 C42.1 多	C42.1の時は 「777.該当せず」を選択! *例外を除く			
進	⑩進展度・治療前	400. 上皮内410. 限局420. 領域リンパ節転移430. 隣接臓器浸潤440. 遠隔転移777. 該当せず499. 不明			
行度	①准屏度,很没度理学的	● 400. 上皮内 ● 410. 限局 ● 420. 領域リンパ節転移 ● 430. 隣接臓器浸潤			
	─────────────────────────────────────	440. 遠隔転移 660. 手術なし・術前治療後 📝 777. 該当せず 499. 不明			

(42.0、(42.1以外)で

問合せ対象です。



 ・電子届出票へ直接入力の際、プルダウンメニューに該当の局在が ない場合、近い部位を選択して備考に正しい局在を入力。
 登録室で反映します。

腫	⑧側性		🔄 1. 右 🔄 2. 左 🔄 3. 両側 🖌 7. 側性なし 🔄 9. 不明	
瘍の	⑨原発部位	大分類	脳、脊髄、脳神経その他の中枢神経系	
種類		詳細分類	大脳	C71.0
類	⑩病理診断	組織型・性状	海綿状血管腫	9121/0

	原発部位:側頭葉	
備考		
		(全半角128文字)



- •電子届出票に直接入力の場合で、病理診断について詳しい情報がある。
- 診断名 : 胃悪性リンパ腫 病理診断: びまん性大細胞性B細胞リンパ腫 Diffuse Large B-cell lymphoma

#### 診断名 : S状結腸癌 病理診断:上皮内管状腺癌





### ・ 乳の日本独自コード関連

浸潤性導管癌(浸潤性乳管癌) Invasive ductal carcinoma					
腺管形成型	Tubular forming type	8500/31			
充実型	Solid type	8500/32			
硬性型	Scirrhous type	8500/33			
その他	Other type	8500/39			

		Invasive ductal carcinoma scirrhous type	
備考		1	
	電子届出票に直接	入力の場合、6桁目の情報が 入力してください	(全半角128文字)
	登録室で反映しま	す。	64

- ii. 腫瘍の種類 ⑪病理診断
- ・診断根拠が顕微鏡的(病理学的)診断でない時に用いてよいコード。

診断根拠が顕	微鏡的(病理学的)診断でない時に用	いてよい形態	コード
形態コード	組織診断名	形態コード	組織診断名
8000	新生物•腫瘍, NOS※	9350	頭蓋咽頭腫
8150	膵内分泌腫瘍	9380	グリオーマ
8151	インスリノーマ	9384/1	上皮下巨細胞性アストロサイトーマ
8152	腸グルカゴン腫瘍	9500	神経芽腫〈神経芽細胞腫〉
8153	ガストリノーマ	9510	網膜芽腫〈網膜芽細胞腫〉
8154	膵内分泌·外分泌細胞混合腫瘍	9530	髄膜腫, NOS
8160/3	胆管細胞癌※※	9531	髄膜皮性髄膜腫
8170	肝細胞癌	9532	線維性髄膜腫
8270	嫌色素性腺腫/癌(下垂体腫瘍)	9533	砂粒腫性髄膜腫
8271	プロラクチノーマ(下垂体腫瘍)	9534	血管腫性髄膜腫
8272	下垂体腺腫/癌, NOS	9535	<mark>血管芽腫性</mark> 髄膜腫
8280	好酸性腺腫/癌(下垂体腫瘍)	9537	移行型髄膜腫
8281	好酸性·好塩基性混合腺腫/癌(下	9538	明細胞髄膜腫/乳頭状髄膜腫
	垂体腫瘍)		
8720	黒色腫(眼又は皮膚に原発の場	9539	異型髄膜腫
	合)		
8800	肉腫, NOS	9590	リンパ腫
8960	腎芽腫	9732	多発性骨髄腫
9100	絨毛癌	9761	ワルデンストレームマクログロブリ
			ン血症
9140	カポジ肉腫	9800	白血病, NOS

- 特に「肝細胞癌」は画像診断等からつけられるコードで、肝癌・肝臓 癌の記載のみでも、TAEなどの「肝細胞癌への適応がある治療」が実施されている場合は用いてよいコード。
   ※詳しくは部位別テキストの肝を参照。
- 病理学的診断でない時に左表以外の組織がつけられている場合、
   問合せ対象となるので注意。

届出マニュアル P.36

⑩病理診断 腫瘍の種類 İİ.

治療施設が初回治療開始または継続施設で、
 病理学的診断(組織診・細胞診)を行っているのに
 「悪性腫瘍 8000/3」の時は問合せ対象。
 病理レポート等を確認して詳細な組織を入力。

		腫	⑧側性		1.右 2.左 3.両側 ✔ 7.側性なし 9.不明		]
		瘍の	@ 盾 発 部 位	大分類	盲腸・結腸、直腸、肛門	•	
		種		詳細分類	S状結腸 C18.7		
$\subset$		頬	⑩病理診断	組織型・性状	腺癌	• 8140/3	
	詳しい組織情報を		⑪診断施設		🤁 1. 自施設診断 🖌 2. 他施設診断		$ \overline{n}  \Rightarrow (+)$
	スわてください				📙 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明		
	X11C \/2CV10				✓ 2. 自施設で初回治療を開始		紹介状に脲癌とあるか
		() 診	12治療施設	设	📙 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続		診断根拠が不明 →
					🧧 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診		「亜性肺疸 80003」
		情			8. その他		
		報	③診断根拠	l	✓ 1. 原発巣の組織診 2. 転移巣の組織診 3. 細胞診		5.闘床快宜」を選択
					📙 4. 部位特異的腫瘍マーカー 🔛 5. 臨床検査 🛛 6. 臨床診断	9.不明	



•初回治療前にもっとも確からしい検査を行った施設を特定。

	1.自施設診	断 自施設に受診後に実施された	き場合	
上から順に 最も確からしい検査	2.他施設診	断 自施設に受診前に実施された	こ場合	
	区分	説明	備考	
1 原発巣(	の組織診	病理組織診によるがんの診断	<b>顕微鏡学的(病理学的)</b>	
2 転移巣(	の組織診	病理組織診によるがんの診断	診断 = 直接がん細胞を確	
3 細胞診	折	病理組織診ではがんの診断無し	意くてるセク	
4 部位特	異的腫瘍マーカー	<ul> <li>・<u>肝細胞癌でのAFP高値</u></li> <li>・<u>絨毛癌でのHCG高値</u></li> <li>・<u>神経芽細胞腫でのVMA高値</u></li> <li>・<u>ワルデンストレームマクログロブリン血症での</u></li> <li><u>免疫グロブリン高値</u></li> </ul>	顕微鏡学的(病理学的) 診断ではない = 直接がん	
5 臨床検討	查	L記以外での腫瘍マーカー、画像診断(CT・MRI・ Lコー・X線・PET)	細胞を確認できないもの	
6 臨床診日	断 1	~5以外の検査(視診や触診での診断)		

67



### ・初回治療をどの施設で開始、実施したか



## iii. 診断情報 ①治療施設

・治療施設が1.4.8の場合(他施設治療)は、
 初回治療情報はすべて「2. 自施設で施行なし」を選択。
 その際、①進展度・術後病理学的は
 必ず「660. 手術なし・術前治療後」を選択。
 (局在コードがC42.0又はC42.1の場合を除く)

				日本 你你走田兴好	400. 上皮内	410.限局	420.領域リンパ節転移	43
			U.	展度・術伎病理学的	📃 440. 遠隔転移	✔ 660. 手術なし・術前治療後	📃 777.該当せず	49
	📃 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明		復見	18外科的	1. 自施設で施行	〒 🖌 2. 自施設で施行なし	9.施行の有無不明	
	<ul> <li>2. 自施設で初回治療を開始</li> </ul>	初回治療を治生	血	⑩鏡視下	📃 1. 自施設で施行	〒 🖌 2. 自施設で施行なし	9.施行の有無不明	
12治療施設	3.他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を 445		う治	20内視鏡的	📃 1. 自施設で施行	テ 📝 2. 自施設で施行なし	🧧 9. 施行の有無不明	
	✓ 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診		膫	②観血的治療の範囲	📃 1.腫瘍遺残なし	- 🧧 4. 腫瘍遺残あり	✔ 6. 観血的治療なし	9
	8.その他		7	迎放射線療法	📃 1. 自施設で施行	∮ 🖌 2. 自施設で施行なし	9.施行の有無不明	
			の曲	③化学療法	📃 1. 自施設で施行	テ 🖌 2. 自施設で施行なし	9.施行の有無不明	
			他治	徑内分泌療法	📃 1. 自施設で施行	テ 🔽 2. 自施設で施行なし	9.施行の有無不明	
			療	25その他治療	1. 自施設で施行	🯹 2. 自施設で施行なし	9.施行の有無不明	

### iv. 進行度/初回治療 進展度についてのポイント

原発部位不明 (局在コードC80.9)	<b>進展度・治療前 → 「499.不明」</b> 進展度・術後病理学的 → 手術をしても依然原発不明「499.不明」 → 手術をしていない 「660.手術なし」
白血病・多発性骨髄腫 (局在コードがC42.0又はC42.1)	進展度・治療前、術後病理学的ともに →「777.該当せず」 ※ C42.0、C42.1の時は必ず選択します。
上皮内がん	組織コード5桁目は「2」進展度は「400.上皮内」
自施設で手術をしていない	進展度・術後病理学的 →「 <b>660.手術なし又は術前治療後</b> 」
剖検発見 上記の各ポイントに注意して 進展度を決定してください。	進展度・治療前 → 「499.不明」 進展度・術後病理学的 → 剖検で得られた情報を反映 わからなければ「499.不明」

## iv.進行度/初回治療<sup>13</sup>外科的 19鏡視下治療 20内視鏡的

・当該がんの縮小・切除を意図した治療を施行した場合
 → 1.自施設で施行

例) ○○切除術、○○摘出術
 腹腔鏡下○○切除術、胸腔鏡下○○切除術
 EMR、ESD、ポリペクトミー、TUR-Bt など

当該がんの縮小・切除を意図した治療を施行しない場合
 症状の緩和を目的とした手術を施行した場合

### → 2.自施設で施行なし

例)診断のみで他院へ紹介、経過観察の実施のみ、 バイパス術、人工肛門造設術、内視鏡的ステント留置術 など

# iv.進行度/初回治療 外科的 鏡視下 内視鏡的治療の範囲

• 19 外科的 19 鏡視下 20 内視鏡的 治療のいずれかを施行した場合、治療の総合的な結果を記載する

1.腫瘍遺残なし	体内に「がん」が <mark>残っていない</mark> と考えられる場合
4.腫瘍遺残あり	体内に「がん」が <mark>残っている</mark> と考えられる場合 転移巣のみの切除を含む
9.不明	体内にが「がん」が <b>残っているかどうか不明</b> な場合

■ 手術を施行していない場合

6.観血的治療なし

治療施設が1、4、8の場合(自施設の初回治療なし) 必ずこれを選択します。

自施設で<sup>18</sup>外科的<sup>19</sup>鏡視下<sup>20</sup>内視鏡的治療の いずれも実施していない場合
# iv.進行度/初回治療<sup>22</sup>放射線療法23化学療法24内分泌療法

・当該がんの縮小・消失を意図した治療を施行した場合
 → 1.自施設で施行

■ 当該がんの縮小・消失を意図した治療を施行しない場合
 ■ 症状の緩和を目的とした治療を施行した場合 (例外あり)
 → 2.自施設で施行なし

2019年症例から「②放射線療法」のみ 症状の緩和を目的に行われた治療であっても、 原発巣・転移巣を問わず腫瘍に対して照射が行われている場合は 1.自施設で施行 を選択。(届出マニュアル P.48)



- 届出前に死亡日が判明している場合のみ入力。
- ・ 自施設での死亡でない場合は空欄。



<b>參死亡日</b>	🗌 0. 西暦 🔄 4. 平 🗌 5. 令	年	月	B	
備考	○○病院より死亡連絡あり 死亡日=0000/00/00				 (全半角128文字)

<b>⑩死亡日</b>	✔ 0. 西暦 4. 平 5. 令 2019 年 9月 13日	
備考	○○病院へ紹介後、自施設に戻り経過観察。死亡退院。 (全半角12)	28文字)

## v. 死亡日、その他 備考欄の活用

#### •同一人物照合及びがんの集約に役立つ情報をお知らせください。

- ・ 当該がんの病理診断に関する詳細情報
- ・紹介先、紹介元の施設情報
- ・診断後の住所情報
- カナ氏名、氏名に関する情報 など

@死亡日	□ 0. 西暦 □ 4. 平 □ 5. 令 □ 年 □ 月 □ 日	
備考	○○病院へ紹介 吉の字 → 正しくは「土」に「口」	(全半角128文字)

129死亡日	🗌 0. 西暦 🔛 4. 平 🔄 5. 令	4	年		月		B	
備考	○○病院より死亡連絡あり、 最新住所は○○市△△町123	死亡日 = -45	:000	0/0	0/0	0		(全半角128文字)

#### よくある質問

⇒ 特に制限はありません。

■ まとめて届出後、追加で届出の必要な2022年診断症例が見つかりました。

⇒ 提出期間内であれば随時オンラインで受付しております。 特にご連絡の必要はありません。

■ 2021年症例で届出漏れが見つかりました。 2022年症例と一緒に提出してもよいでしょうか。

届出申出書のコメント欄に以下を記載してください。 「2021年追加症例○○件」

ただし、初回の2021年罹患集計に反映されず、翌年以降の 再集計にて反映されることがあります。

■ 届出後、死亡された患者がいます。 届け出し直した方がよいでしょうか。

⇒ 届出内容の修正(治療の追加等)や死亡日情報の追加届出は不要です。 届け出た情報に誤りがあり、集計に影響を与えるような場合は 登録室までご連絡ください。

## 全国がん登録に関するQ&A

がん情報サービス

届出方法や届出対象症例について、患者さんへの対応についてなど、よくある質問が掲載されています。

検索 がん情報サービス>医療関係者向け>がん登録>病院・診療所向け情報



https://ganjoho.jp/med\_pro/cancer\_control/can\_reg/national/hospital/qa/index.html

## 問い合わせ先

#### ※不明な点がありましたらお問い合わせください。

相談先	連絡先	対応時間	問合せ内容について
栃木県保健福祉部健康増進課 がん・生活習慣病担当 がん対策チーム	028-623-3096 (直通) kenko-zoshin@pref.tochigi.lg.jp	土日祝日を除く 8:30~17:15	届出制度について
栃木県がん登録室	028-645-9592 (直通) chigan@tochigi-cc.jp	土日祝日を除く 9:00~16:00	届出の内容や方法に ついて
国立がん研究センター がん情報サービス がん登録オンラインシステム コールセンター	03-4216-3943 (2021/4/26より変更になっています)	土日祝日を除く 9:00~17:00	がん登録オンライン システムについて